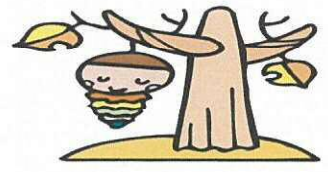




ひよこだより 11月号



H26.11.10 (月) 発行

お昼の食事を終えて子どもたちはお腹いっぱいになって、一日の中でも一番ご機嫌な子どもたちの姿が見られる時間です。そんな時、保育室の中で大好きなベットのの下に集って楽しい語らいの時間が始まりました。子どもたちは狭い場所が好きでその空間でひっつきあって子どもたちはとても楽しそうです。この頃は、一人で探索遊びをしながらも、少しずつ友だちとかかわる姿が見られ始めています。

また、歩行も安定してきてお天気のいい日には靴を履いて園庭に出て遊び始めたひよこ組。園庭に出ると開放感と共に心地よい風やおひさまのあたたかさを感じているようで、「キャッキョ」と声を出しながら一人歩きを楽しみ、芝生に座って感触を楽しんでいます。一人ひとりが小さなからだでたくさんの刺激を受けているようでとてもいい表情をしています。これからも子どもの日々の体調を見ながら、気温や大気汚染の数値にも留意しながら外遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



～えほんの紹介～

お昼寝のまえになると、保育士が「絵本をよむよ」と誘いかけると、トコトコと集まってきて絵本の表紙を見ると絵本の内容がわかっているようで、手をたたき始め喜ぶ子どもたちです。



～このあそびが大好きです！～

透けて見えるような薄手の布を使うと、顔にかかっても怖がらずに楽しめます。2～3人の子に、順番に繰り返して遊んでいます。

② こい



子どもの顔に布を掛け、「いないいない ばあ」と言って外す。

① うえからしたから おおかせ こい こい こい



子どもの前で、ハンカチ大の布を上下に揺らす。

あそび方

①



ひよこ組担任：河内・中村（亜）・桑原

すみれぐみだより 第8号

H26. 11. 10 (月) 発行

子ども達の手型で造った紅葉の山をすみれ組の保育室の壁に貼っています。その山の上にくま、うさぎ、ぞう、カエルが住む窓のついた大小のお家を保育士が4軒建てました。すると早速子どもたちが走って集まって来ては、何度も窓を開けたり閉めたりのぞき込んでいます。又「ばあー」と窓を開いては満面の笑みを浮かべたり窓から出てくる動物になりきって、「ケロケロ」と泣く真似をして楽しんでいます。保育士が「トントントン、どなたです？」と歌を歌いながら窓を開けると、子ども達は出てきた動物を言い当てながら簡単な言葉のやりとりを喜んでいます。探索活動の旺盛な時、今後も会話が豊かに膨らむような環境作りを工夫していきたいと思えます。



「団子やヘビを創るの楽しいね」

近頃、子ども達は小麦粉粘土で遊ぶ事を喜ぶようになりました。赤や黄色、緑色の粘土を小さくちぎったり、コロコロと丸めたり粘土の塊を、ギューと引っ張ったりしている子どもの傍らで、模倣しながら形を作り始める子どもが増えてきました。手の平をこすり合わせて粘土を細長くしては「へび」と言ったり、3色混ぜて丸めては「お団子」と言い、食べる真似もしていました。又、机の上のせて「ぼんぼん」と音を立てて平らにしたり、色々な形を作って楽しんでいます。



わらべ歌遊び「いっすんぼうし」

歌詞は♪いっすんぼうし

こーちよぐちよ、たたいて
さすってつまんでおしまい。

いっすんぼうしで、手の平をつつくこーちよぐちよで、くすぐる。たたいてで、軽く手の平をたたく。さすってで、さすり、おしまいできゅっと手を握ります。

子ども達が大好きなわらべ歌なのでお家でもしてみてくださいね。



「風邪にはご用心」……寒い季節となって来ました。かぜや下痢の予防は、手洗いです。子ども達は、外遊びから帰ってきた後や、食前には、自分から水道の前に来て、石鹸でゴシゴシと、石鹸をつけて洗っています。泡や水の感触が楽しくてつい遊んで長くなってしまいう事もありますが手洗いの習慣を大切にしています。洗い残しがある時は保育士と一緒に手を添えて洗っています。

大好きな絵本「かおかおどんなかお」

絵本の中で、笑った顔や、泣いた顔、いたずらな顔が出てくると、子ども達は保育士の真似をしたり自分で考えて色々な顔や表情をしては、笑って喜んでいます。



一歳児担任：福岡・今丸・草場・山田・崎野



ちゅうりっぷだより



平成 26 年 11 月 10 日 (月)

11月に入り、肌寒い日が多くなってきました。子どもたちは寒さに負けず、保育士と二人で手をつないで遠足に行ったり、園庭で遊んだりしています。朝夕の冷え込みにより体調を崩しやすいので、衣服の調節や、うがい・手洗いなど気を付けていこうと思います。

トング遊びってたのしいね♪

今ちゅうりっぷ組では広告紙で作ったトングで遊ぶことが大人気です。毎日のようにお店屋さんを開店させています。パン屋さん、飴屋さん、八百屋さん…日に日にお店が変わるので、今日は何屋さんかな?と、こちらも楽しみになっています。

トング遊びは、自分たちで広告紙を折りトングを作ることから始まり、広告紙を丸めて飴を作ったり、ピザやハンバーガーなどの写真を切り取って食べ物を作ったりしています。初めはトングで物をつかむのもおぼつかない子どもたちでしたが、今では大きいものから小さいものまであつという間につかんでいます。

「赤い飴を2個と黄色の飴を1個ください」と保育士が言うと、「えっと、黄色1個と…赤を…2個か!」と思い出しながら袋の中に入れていきます。2個から3個、3個から4個と徐々に数を増やしながらすると、途中で分からなくなる時もありますが、「もう1回」と諦めずに覚えています。覚えている時間はとても集中しており、注文されてから袋の中に入れるまで誰とも話さず、表情は真剣です。袋の中に入れ終わると表情が緩み、目標を達成したような笑顔になっています。

これからもトング遊びは続けていき、遊びがどのように変化していくのか、楽しみです。



小さな先生

ある日の出来事です。Rちゃんが2・3人の友だちの向かいに座り、「1本と1本を合わせると…」と手遊びをはじめていました。手遊びが終わると、体の後ろに隠していた絵本を出し、友だちに見えるように絵本を読んでいた。何度も読んでいる本で内容を覚えているのか、絵を見ながら話しを進めていました。相手に見えるように絵本を持ったり、手遊びをしたり、小さな保育士を見ているようで微笑ましかったです。

絵本の救急病院

絵本が大好きな子どもたち。大切に読んでいますが、折れ曲がったり破けたりしてしまうときがあります。破けてしまうと「あ!救急病院いかんと!」と言い保育士に渡しています。保育士がきれいに整えて手渡すと、「おかえり」「もう破れてないね」と声をかけていました。

2歳児担任 井上 佳美・木山 美里



平成 26 年 11 月 10 日 (月)

園庭の木々も葉を落とし、秋が深まり朝晩は肌寒い日も多くなってきました。しかし、皿倉登山やマラソン大会を終え、心も体もたくましくなった子どもたちは、そんな寒さにも負けず、「全然さむくなーい」「早く外で遊ぼう！」と元気いっぱい遊んでいます。



わっしょいわっしょい♪

マラソン大会の日、園庭に並ぶと「ちゃんと走れるかな～」
「なんかドキドキしてきたけど、頑張って走る！」「早く走りたい」と不安と期待でいっぱいの様子でしたが、スタートのピストルが鳴ると不安も消えたのが笑顔で「わっしょい！わっしょい！」と元気に走りだし、無事に走りきることができました。保育園に着くと疲れた表情の子どもたちでしたが、ヤクルトを飲み、メダルをもらうとにっこりと笑い「ちょっと疲れたけど、全然大丈夫！」「まだ走れるかもしれん！」と話していました。



すべり台楽しかったね！

今月 5 日、すっきりとした秋晴れの中、中央公園へ遠足に行きました。朝から「今日、中央公園に行くんよね？」「お弁当と水筒もちゃんと持ってきたよ！」とウキウキの子どもたち。公園に着くと一番人気だったのが‘ローラーすべり台’でした。寝転がって滑ったり、友だちと一緒に滑ったり…。たくさん体を動かして遊び、お腹がぺこぺこだったのかお弁当もぺろりと食べ終わりました。昼食後も、保育園に帰る時間まで、何度もすべり台を滑ったり追いかけてっこをしたり、虫を捕まえたりと元気いっぱい遊びました！たくさん遊び、帰り道は少し疲れていたようでしたが、「また行きたいね！」「ころころのすべり台楽しかった～」とまだまだ遊び足りない様子の子たちでした。

かんたろうがきたよ！

とても肌寒かった日の朝のことです。「今日はさむいね～」と話していると、「先生あのね、Kのおばあちゃんのところに‘かんたろう’がきたんよ！」とKくん。‘かんたろう’って誰だろう？と思い「かんたろうって誰？」と聞くとKくんから「かんたろうよ！やけ、今日はさむいんよ！」と言われ、やっと気付きました。Kくんは‘北風小僧の寒太郎’のことを言っていたのです。子どもの発想にはいつも驚かされたり笑わせてもらったり、なんだか心がほっこりします。



平成26年11月10日(月)

「どんな音がするかな?!」

遊戯室で遊んでいる時のことです。棚に太鼓をたたくバチが置いてありました。するとS君が椅子や机、空き箱を叩いて遊んでいました。空き箱の大きさ、硬さなどによって音の違いに気づきたくさんの箱を並べ叩いて遊んでいました。すると他の友だちも集まり「はたけのポルカ」や「世界中のこどもたちが」など小さな演奏会が始まりました。生活発表会では、皆さんにこんな子ども達の姿を見て頂けることが楽しみです。



「また来ていいよ!」

夕方、未満児のお友だちが保護者と一緒に帰る前にひまわり組にいる金魚を見ていました。それに気づいたR君は「先生! M君と一緒に餌あげてもいい?」と言ってきました。「どうぞ!」と答えると、とても嬉しそうにすみれ組のM君と一緒に餌をあげていました。「また、ひまわり組に遊びに来ていいよ!」とR君は優しく話しかけていました。異年齢の集団の中で優しい思いやりの姿が育っていました。R君の笑顔に、餌をあげたM君もとても嬉しそうに笑い返していました。微笑ましい光景でした。

☆イオンにクリスマスツリーが飾られます!

今年もイオンモール八幡東店さんより依頼があり、ふたば保育園のクリスマスツリーが店内に飾られます。イオンモール八幡東店に行かれた際は、ぜひ探してみられて下さいね。

☆内科検診について

11月19日(水)12:00~園の嘱託医の松井医院さんが来園され、内科検診をしていただきます。当日は、なるべくお休みされないように、ご協力よろしくお願い致します。



「一緒に読みたいな☆」

たんぽぽ組では、好きな本の貸し出しをすることにして、図書館遊びへとつなげてみました。(図書館で本を借りるときは、住所がないと借りられないため)住所を覚えたら絵本を借りようねと約束していました。そして次の日、ちゃんと覚えて来た子は3人でした。その日は3人だけ、絵本を借りて帰りました。その様子を見て「私も借りたい。」と思ったようです。次の日はほとんどの子が覚えていました。小学校に行ったら毎日宿題が出るので、今から少しずつ宿題に対する子どもたちの態度をしっかりと身につけておくことで、小学校に行ったときに困らないようになってほしいという願いからの計画です。

絵本を借りてしばらく経った日のことです。ゆうしくんとそらくんが、「先生、絵本また借りて帰りたいな。」「お家でパパとママと読みたい。」と、言いました。クラスの子どもたちにも聞いてみると「私も借りたい。」「こないだは、ママ、忙しかったから、ゆっくり読めんかったけ〜。」と、話していました。子どもたちの願いを叶えてあげたいと思い、金曜日に絵本を貸し出し、月曜日に返却してはどうかと考えています。保護者の方とゆっくり読む時間がとれたらと思っています。借りたものはきれいな状態で返す、期日を守るということも経験できるのではないかなと感じています。保護者の方のご協力、よろしくお願い致します。

「ほっかほかのやきいも」

5月に苗を植えた、さつまいもが育ち、先日いもほりをしました。「大きいのがあったよ。」「土の中にこんなにおいもが隠れとったんやねえ。」と、喜んでいました。

そして、11月6日(木)にやきいもパーティーをしました。さつまいもを新聞紙で包んで、濡らし、アルミホイルでしっかり巻いて、落ち葉や木材を使って、焼きました。「うわ〜、ほっかほか。」「中が黄色いね。」「甘いね。」と、おいしくいただきました。



お知らせ

11月15日(土)、総合体育館で行われる車椅子バスケットを見に行きます。「車椅子に乗って、バスケットするん?」「どなんやろうねえ。」と、興味津々で、楽しみにしている子どもたちです。